令和５年１月２４日

保護者の皆様

西東京市立谷戸第二小学校
校　長　　鈴木　優介

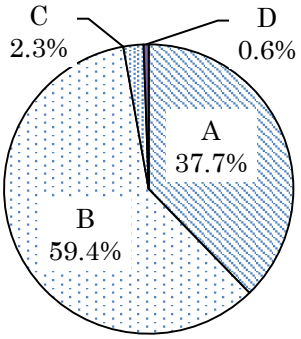
令和４年度　後期学校評価アンケートの結果

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力いただき、ありがとうございます。さて、１２月初めにご回答いただきました学校評価のお礼とご報告をいたします。この結果は、保護者の皆様からの貴重なご意見として受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。なお、後日本校のホームページにも公開しますので、ご覧ください。

１　保護者アンケートの結果

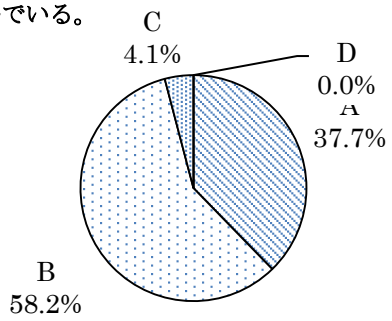
（　Ａ＝とてもそう思う　Ｂ＝そう思う　Ｃ＝あまりそう思えない　Ｄ＝そう思えない　）

１　学校は、児童の学習規律を確立し、基礎学力の定着を図っている。



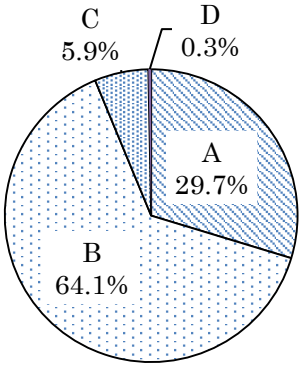
Ａ・Ｂ合わせて９７％以上の高い評価をいただきました。新型コロナウィルス感染流行の関係で、様々な制限はありますが、児童全員が安心して心身ともに充実した学習活動に取り組めるよう、今後も家庭と連携しながら教職員一丸となって努めてまいります。

２　学校は、児童の規範意識の向上を目指し、適切なあいさつや言葉遣いなどの礼儀を身に付けられるよう、学習・生活指導に取り組んでいる。



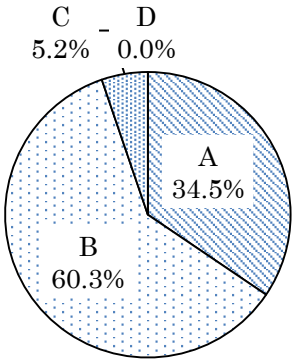
Ａ・Ｂ 合わせて９５％以上の高い評価をいただきました。日々の声掛け等により、相手の目を見てあいさつできる児童が増えました。学習の中でも、様々な人と関わる機会が増え、相手に対して適切なあいさつや言葉遣いを意識して接することができています。引き続き、児童の規範意識の向上を目指し、よりよい指導ができるよう努めてまいります。

３　学校は、思いやりのある児童の育成に努め、いじめの未然防止、早期発見に取り組んでいる。



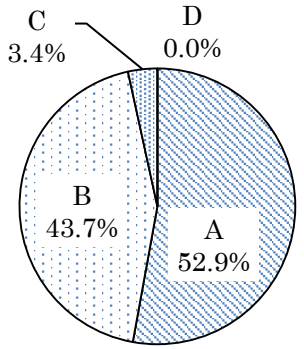
前期と同様、Ａ・Ｂ合わせて９３％の高い評価をいただきました。子どもたちが心身ともに安心した学校生活が送れるよう児童とのコミュニケーションを大切にしていきます。また、一人一人の声に耳を傾け、些細な事でも相談しやすい環境作りと組織的な対応を目指した教育活動に取り組んでいきます。

４　学校は、兄弟学級を中心とした異学年交流等を通して、児童と児童、児童と教師のかかわりを重視した教育活動に取り組んでいる。



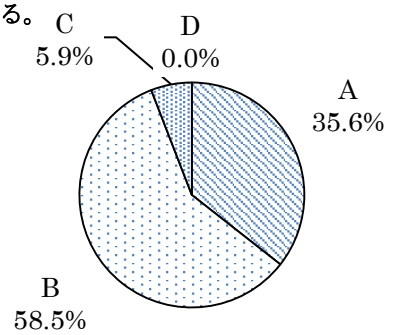
Ａ・Ｂ合わせて、９４％の高い評価をいただきました。なかよし班活動では、短縄週間や落ち葉拾いなどの活動を通して異学年交流を行いました。今後も児童同士、教師とのかかわりを大切に、教育活動に取り組んでいきます。

５　学校は、タブレットを活用し、西東京市ＧＩＧＡスクール構想に取り組んでいる。



Ａ・Ｂ合わせて９６％以上の評価をいただきました。オンラインでの授業を行ったりタブレットを活用して宿題を出したりしました。子供たちもタブレットの活用に慣れてきています。タブレットの使い方や情報モラルについても合わせて指導していきます。

６　学校は、保護者や地域の方々にボランティアやゲストティーチャーを依頼したり、学校公開・ホームページ・メール配信を使ったりして、地域に開かれた教育活動を実施している。



Ａ・Ｂ合わせて９４％以上の評価をいただきました。２学期には、新型コロナ感染防止対策をしながら、学習発表会や学校公開授業を実施しました。今後も新型コロナ感染の状況を踏まえ、開かれた教育活動を目指していきます。

２　保護者アンケートの分析

前期に引き続き、今回のアンケートも、全ての項目で「とてもそう思う」「そう思う」を合わせて約９割に達するという評価をいただきました。

「あまりそう思えない」「そう思えない」と評価いただいたところがある部分については、謙虚に受け止め、学校運営の工夫・改善に努めてまいります。

３　児童対象アンケートの結果

評価 ４　そう思う　３　だいたいそう思う　２　あまりそう思わない　１　そう思わない	４	３	２	１
①　あなたは、授業が始まる前に、きちんと座り、学習の準備を整えられましたか。	34%	50%	13%	3%
②　あなたは、楽しく、意欲的に授業や学習に取り組めましたか。	48%	37%	11%	4%
③　あなたは、あいさつをしたり、言葉遣いに気を付けたりして生活できましたか。	40%	44%	13%	3%
④　あなたは、気持ちよく学校生活を送るために、きまりやルールを守ろうと心がけましたか。	58%	35%	6%	1%
⑤　あなたは、自分や友達の命や心を大切にしていますか。	73%	21%	5%	1%
⑥　授業では、自分の思いや考えをノートに書いたり、友達と話し合ったり、発表できましたか。	44%	37%	15%	4%
⑦　いいところや頑張ったことを先生や友達同士で認め合ったり、褒め合ったりしましたか。	40%	36%	16%	8%
⑧　あなたは、きまりを守って、すすんでタブレットを活用することができましたか。	60%	31%	7%	2%

４　児童アンケートの分析

８項目全てにおいて８割から９割の児童が「そう思う」「だいたいそう思う」と答えています。これは、学校生活の多くの場面で満足傾向にあると捉えられます。

⑧の項目では前期よりも「そう思う」と答えた児童が減り「だいたいそう思う」と答えた児童が増えました。タブレットの活用について、いろいろな課題が出てくるとは思いますが、その都度修正していきたいと思います。「あまりそう思わない」「そう思わない」の項目についてはほとんど変化がありませんでした。授業改善に取り組むとともに、個に応じた手立ても図っていきたいと思います。

5 学校評価のまとめについて

この評価の結果を受けて、学校教職員で話合いを深めるとともに、学校運営連絡協議会委員による学校関係者評価委員会にて討議していただくことになります。学校としての特色は３学期も充実させ、教育活動に反映させていきます。今後の課題と判断されるものについては、具体的な対応を進めてまいります。

6 保護者からのご意見について

・校長先生がよくクラスを見守ってくださっているのも見えます。生徒と校長先生の距離が近く（いい意味で）子どもたちが『校長先生だ！！！』と、嬉しそうに話しかけているのをみると嬉しくなります。日頃どの先生たちもみんな子どもたちの目線になってご指導してくださることに感謝です。

・九九の学習が始まり、つまづくかと思いましたが、先生が合格の際、絵を書いてくれるのが嬉しかったようで、頑張って取り組んでいました。

・毎日お世話になっております。２学期に入り、畑や消防署、スーパーなどいろんな場所に見学に行けるようになり、本人もとても嬉しそうでした。まだコロナがある中で、校外学習の機会をつくって下さり、ありがとうございます。クラスのお友達や、他のクラスのお友達とも仲良く遊んでいて、３年生の学年カラーも全体的にホワンとしているようで、こちらも安心してみています。今後ともよろしくお願いいたします。

・いつもお世話になっております。担任の先生はいろいろな先生と連携しながら、子供たちを見守ってくださり、ありがたく思っております。

・毎日ありがとうございます。ホームページがとても充実していて、楽しく見させていただいています。他の業務もある中で、マメに更新してくださって、ありがとうございます。

・中休みや昼休みに校庭で遊んでいる時に、他学年の子とのトラブルがあることを時々子どもから聞くことがあります。休み時間は大人の目は全くないような状態なのか知りたいです。担任の先生や専任の先生にとっては次の授業の準備時間であったり、休憩の時間であることは理解していますが、校庭でのトラブル対策は何かされているのかなと気になりました。

→遊びに方については、学年でも指導しています。また、教員の看護当番が休み時間は外で見守りをしています。それでも休み時間に子供同士のトラブルはもちろんあります。そういうときこそ学びの場となるように指導していきます。

・おたよりはなるべく WEB 上にアップしていただけると助かります。

→すべてのお便りを WEB にということは難しいです。申し訳ありません。学校だよりなど、配布したものをできる範囲で WEB にアップしております。また、お便りのほかにも学校の様子が分かるように HP の「活動日記」や「校長のつぶやき」なども合わせてみていただけるようお願いします。

・まだ転校してきてすぐなので、一部設問の答えにつてわからない部分があります。「わからない」という項目もあってもいいなと思いました。

→わからないところもあると思います。その場合は無答でかまいません。ご協力ありがとうございます。

・時間割や持ち物をタブレットだけでなく、連絡帳にも書かせてほしいです。

→どちらにも良さはあるとは思いますが、タブレットに予定を送るということは今後も継続していきます。必要があれば、本人とも相談し個別に対応させていただきます。

・西東京市 GIGA スクール構想を順守しなくてはならない方針は理解できるが、デジタル機器に依存する割合が多く不安を感じる。五感を使った学習、生活指導をもっと取り入れてほしい。

→おっしゃる通りです。タブレットを活用しての学習が増えてきたことは事実です。しかし、タブレット一辺倒というわけではありません。必要に応じてデジタルな学習を取り入れたり、デジタル機器によらない体験的な学習や関わりを大切にした学習を取り入れたりしていきます。